

## 令和3年産 農作物共済実績表

◆水稲

高齢化に伴う規模縮小などにより、引受面積はやや減少した。被害については、8月の長雨により常発地を中心に穂いもち病が発生し、9月の長雨では倒伏等の被害が発生した。また、山間地を中心にイノシシやシカによる食害・踏み倒しの被害が発生したほか、一部地域ではカメムシによる吸汁被害が発生した。

(通常災害)

◆麦

大規模農家の新規加入により、引受は増加した。被害については、発芽期に極端な乾燥状態が続いたため一部ほ場で発芽不良や生育不良が発生した。

(通常災害)

### 水稲

	引 受				被 害					被 害 率			
	戸数 (延戸)	面積 (a)	収量 (kg)	共済金額 (円)	戸数 (延戸)	面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)	保険金 (円)	戸数 (%)	面積 (%)	収量 (%)	金額 (%)
中央	634	18,268.8	772,739	184,684,621	9	84.4	1,057	252,623	/	1.4	0.5	0.1	0.1
南アルプス	3,378	77,845.6	3,202,563	752,537,541	27	422.1	4,984	1,191,176		0.8	0.5	0.2	0.2
北部	4,498	206,091.3	8,929,193	2,132,260,697	104	5,573.7	49,899	11,925,861		2.3	2.7	0.6	0.6
富士	1,534	28,896.4	1,199,768	284,180,232	73	1,419.0	11,748	2,731,512		4.8	4.9	1.0	1.0
合計	(実10,016) 10,044	331,102.1	14,104,263	3,353,663,091	(実213) 213	7,499.2	67,688	16,101,172		0	2.1	2.3	0.5
令和2年産	(実10,480) 10,510	344,998.0	14,656,617	3,340,445,241	(実180) 180	3,487.8	39,849	9,125,421	0	1.7	1.0	0.3	0.3
前年対比	95.6	96.0	96.2	100.4	118.3	215.0	169.9	176.4					

### 麦

	引 受				被 害					被 害 率			
	戸数 (延戸)	面積 (a)	収量 (kg)	共済金額 (円)	戸数 (延戸)	面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)	保険金 (円)	戸数 (%)	面積 (%)	収量 (%)	金額 (%)
南アルプス	2	810.9	6,953	1,029,131	0	0.0	0	0	/	0.0	0.0	0.0	0.0
北部	17	3,874.2	98,671	4,813,167	1	5.5	38	6,080		5.9	0.1	0.0	0.1
合計	(実15) 19	4,685.1	105,624	5,842,298	(実1) 1	5.5	38	6,080		0	5.3	0.1	0.0
令和2年産	(実19) 22	4,344.7	98,437	5,050,383	(実3) 3	956.5	4,297	186,271	0	13.6	22.0	4.4	3.7
前年対比	86.4	107.8	107.3	115.7	33.3	0.6	0.9	3.3					